2月27日から

事

【戸籍の作成、 証 明書の発行時間が短縮されます】

27日からコンピュータによる戸籍事務を開始します。 戸籍事務の迅速性、正確性の確保と窓口における市民サービスの向上のた 北秋田市に本籍を有するかたの戸籍をコンピュータ化し、平成22年2月

Ŕ

▼戸籍の電算化とは

身分関係を証明する制度として現在まで続いて 戸籍制度は明治以来10 年以上に亘り、 ていま

作成されてお することにより、戸籍の作成から証明発行にかかるシステムが導入されています。コンピュータを利用になり、現在では全国の8割を超える自治体で電算 連事務がコンピュータで管理することができるよう平成6年に戸籍法の一部が改正され、戸籍及び関 た証明書の発行にも多くの時間を要して め戸籍届出 和紙を用い手書きまたはタイプライター から戸籍記載完了までに数日を要し、まきましたが、この方法は手作業で行うた いました。

難その他の災害に対する管理面における安全性の向 時間が短縮され、戸籍簿などの重要簿冊も火災、 上及び事務の効率化が図られます。

▼戸籍の電算化による変更点

様式、 名称等は次表のとおり変更になります。

è								
		変更前	変更後					
いこう日青り長、三女斗をぶっき)E	名称	謄本(全部)	全部事項証明書					
		抄本(一部)	個人事項証明書					
	様式	B 4横長	A 4 縦長					
	書式	文書体、縦書き	項目別、横書き					
	用紙	白色紙	偽造防止用紙					
	公印	朱肉印	黒色電子公印					

容等は変更ありませ ※電算化による申 ·請方法、 h 手数料及び戸籍の証明内

> ります) 顔写真のあるもの以外は健康保険証等複数必要とな に本人確認資料の提示が必要です。(運転免許証等 謄抄本1通750円 戸籍謄抄本1通450円 申請の際は、これまでと同様 除籍(平成改製原戸 籍)

											3	身	Ę	ct]									
									九十六書地北秋田合男戸籍から入籍・	田県北秋田郡阿仁町比立内	で出生同月式拾八日父届出							五番地八北秋田鷹男四箱から入籍*	給年給月拾日北秋田花子と婚姻居出秋田県北秋田郡阿仁町県山宮	昭和四拾五年九月式拾七日北秋田郡森古町で出生同月参拾日父居出入籍・		*強闘日時日時半時期	10	秋田県北秋田市花園町十九番	
Ш	Ш	Ţ	L	L	Ш	Т	Ш	Ш	L	字稿识				Ш	_			L	下新町				8	ß	į
多出			PS .	2	生 明和 网络七年 给这月 给八		老子		4 7	*	2 北秋田合男 女			整點 网络五年九月次 於七			t s		R F	父 北秋田鷹男 長				北秋田大郎	
<u> </u>					В						_			ñ		_			77	K					=

正 明

「用級数	本 箱	秋田県北秋田市花園町19番
「用級数	氏 名	北秋田 太郎
(6) 太郎	戸籍事項 戸籍改製	【改製日】 平成22年2月28日 【改製事由】 平成5年法務省令第51号附開第2条1項による改製
## 生 (1992年) 報告は499(1711 (1992年) 日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	戸籍に記録されているもの	【生年月日】 昭和45年9月27日 【配偶者区分】 夫 【父】 北秋田鷹男 【数】 北秋田鷹子
振興所式5 老和田子「田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	身分事項 出 生	【出生地】 秋田県北秋田郡森古町 「ほ出口」 昭和45年9月20日
(6) 花子 (2) 本年日 「原稿(す年12月18日 (配稿(す年2月18日 (記稿(す年2月18日 (記稿(す年2月18日 (記稿(す年2月18日 (記書(す年12月18日 (記書(ま年12月18日 (記書(記書(ま年12月18日 (記書(ま年12月18日 (記書(ま年12月18日 (記書(ま年12月18日 (記書(ま年12月18日 (記書(ま年12月18日	107 101	【配偶者氏名】 北秋田花子
出生 (出生日) 報告が当上計画 (日生産) 報告を利益の報告 (毎日人) ス (毎日人) ス (毎日人) ス (毎日人) ス (毎日人) ス (日日人) 日 (日日人) ス (日日人) ス (日日人) 日 (日日人) 日 (日日人) 日 (日日人) 日 (日日人) 日 (日日人) 日 (日日人) 日 (日日人	戸籍に記録されているもの	(名) 花子 (生年月日) 昭和47年12月18日 【配偶者区分】 妻 (父) 北秋田合男 (樹) 北秋田合子
[配偶者氏名] 北秋田太郎 【從前戸籍】 秋田県北秋田郡阿仁町比立内字積沢96番地 北秋田合男	身分事項 出 生	【出生地】 秋田県北秋田郡森吉町 【届出日】 昭和47年12月28日
以下余白	M9 M9	【婚朝日】 平成10年10月10日 【配偶者氏名】 北秋田太郎 【従前戸籍】 秋田県北秋田郡阿仁町比立内字積沢96番地 北秋田合男
		以下余白

文	【新様式】											
字			(1の1) 全部事	明証								
が	本氏	名	秋田県北秋田市花園町19番 北秋田 太郎									
文字が変わ	戸籍事項 戸籍改	SE .	【改製日】 平成22年2月28日 【改製事由】 平成6年法務省令第51号附別第2条1項による改製									
わります	戸籍に記録さ	れているもの	[名] 太郎 [生年月日] 昭和45年9月27日 [配偶者区分] 夫[2] 北秋田龍子 (時) 北秋田龍子 (時) 長男									
J	身分事項 出 類	生棚	[出生日] 昭和45年9月27日 (出生地) 秋田県北秋田郡本古町 (第出日) 昭和45年9月30日 (第出人) (18出人) (18									
	戸籍に記録さ	れているもの	【從前戸籍】 秋田県北秋田郡阿仁町銀山字下新町5番地8:	比秋田鷹男								
	身分事項出	±	[出生日] 明和47年12月18日 [出生地] 秋田県北州田都森古町 [福田日] 明和47年12月28日 [福田人] 文									
	蒙	365	【婚姻日】 平成10年10月10日 【配偶者氏名】 北秋田太郎 【從前戸籍】 秋田県北秋田郡阿仁町比立内字積沢96番地	北秋田合り								
				EU.T								

の一氏	の文字			【新	様式】
<u>_</u>	7.	*	稻	秋田県北利	(田市花園町19番
ま	<i>7</i> 233	氏	名	北秋田 龙	:66
た	変-	戸籍事項 戸籍3	文製	[改製日] [由事費多]	平成22年2月28日 平成6年法務省令
は	わ	戸籍に記録さ	きれているもの	[名]太郎	
名	りま			【父】 北利	昭和45年9月27日 (田鷹男 (田鷹子 :男
の文	す	身分事項出	±	【出生地】 【展出日】	】 昭和45年9月27 秋田県北秋田郡森古 昭和45年9月30日 父
文字		959	300	【婚姻日 【配偶者氏名 【從前戸籍】	
は		戸籍に記録さ	されているもの	(名) 花子	
,				[父] 北利 [母] 北利	昭和47年12月18日 (田合男 (田合子 - 女
常用		身分事項出	£	【展出日】	】 昭和47年12月1 秋田県北秋田郡森古 昭和47年12月28日 父
漢		朝	301	【婚姻日 【配偶者氏名 【従前戸籍】	】 平成10年10月1 】 北秋田太郎 秋田県北秋田郡阿
子、					
人					

ついては、使用できる正字等で記載します。 氏名が誤字、 す。皆様の戸籍をコンピュー 認をお願いします。 れる方には、 用漢字などの「正字等」で記載することになってい 2月上旬以降に通知します 書きぐせなどで記載されている文字に 夕に登録するにあたり、 該当さ ま

84 82 t 75 72 t 78 t 62 2 2 9 2 3 9 2 9 1 3 1 | 1 1 | 1 1 1 1 1 1 1

定していますので、ご了承下さい。これらの戸籍については、新年度に電算化を予は、「平成改製原戸籍」をご請求下さい。また、な事項が記録されている戸籍を必要とする場合	籍には登録されません。そのため、こので除籍されているかたについては電算化戸籍となり電算化時点において、婚姻・	(主)これまで使用されてきた三瞻は、平成攻製 交付時間が短縮されます。 なり、検索も容易に行えるようになることから の時間がかかりました。これからはそれが不要と 統	庁舎間でやりとりしなければいけなかったため ー専用ファックスを使用して申請書を送付し、各 よるこれまでも各庁舎どこでも取得できましたが、りるのでは、	明書はいるで受付、受理します。の提出について	新田目字大野82番地28番地2	※本籍の番地に枝番がついている戸籍について 対 記を変更しました。 説 を変更しました。 説 を変更しました。 説 のとおり本年1月4日付けで表 表 のとおり本年1月4日付けで表 表 のので、 「「「「「」」」、 「「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「」」、 「	で調修を図り、こう告書に基づき2月至前について統一することとし、昨年10月に市内5固定資産台帳等において微妙に表記の違うにあわせて法務局の土地登記簿の字名と住民	す。このことにより、市では戸籍のコンピュータる時点の法務局の土地登記簿の字名に統一されま本籍の字名表記については、コンピュータ化す 〜字名表記の統一による変更等
字名表記	変更前	変更後	字名表記	変更前	変更後	字名表記	変更前	変更後
黒沢字	ドロノキ 泥ノ木	ドロノキ泥木	羽根山字	ジゾウタイ 地藏岱	ジゾウタイ 地蔵岱	阿仁前田字	シモノシモノダイ 下野下ノ台	シモノシモノタイ 下野下ノ岱
小森字	タテノウチ 館内	タテノウチ 館ノ内	福田字	イエノシタ 家ノ下	イエノシタ 家の下		シモヤマネ 下モ山根	シモヤマネ 下山根
栄字	シタブクロ 下袋	シタブクロ 下夕袋]	ヤシキシタ 屋布下	ヤシキシタ 屋敷下	小又字	^{テラノシタ} 寺ノ下タ	^{テラノシタ} 寺ノ下
綴子字	イエシタ 家下	イエシタ 家下タ	浦田字	イエノウシロ 家の後	イエノウシロ 家ノ後		ドウノシタ 堂ノ下タ	ドウノシタ 堂ノ下
	ヒカゲサワデグチ 日影沢出口	ヒカゲサワデグチ 日景沢出口		オオブチイエノカミ 大渕家の上	オオブチイエノカミ 大渕家ノ上		ナガサカノシタ 長坂ノ下タ	ナガサカノシタ 長坂ノ下
七日市字	オオゼキシタ 大堰下タ	オオゼキシタ 大堰下		シロサカイエノウシロ 白坂家の後	シロサカイエノウシロ 白坂家ノ後	阿仁荒瀬字	ネンブツザワデグチ 念仏沢出口	ネンブツザワデグチ 念佛沢出口
	カミクゾグロタイ 上葛黒岱	カミケゾグロタイ 上葛黒岱		テラノウシロ 寺の後	テラノウシロ 寺ノ後	阿仁銀山字	ハタマチ 畠町	ハタマチ 畑町
	ケゾグロ 葛黒	クゾグロ 葛黒		ドウノシタ 堂の下	ドウノシタ 堂ノ下	阿仁小様字	シモツチクラ 下土倉	シモツチクラ 下モ土倉
	クゾグロドウノシタ 葛黒堂ノ下	クゾグロドウシタ 葛黒堂下		ヌカモリシタ 糠森下夕	ヌカモリシタ 糠森下		ツカノダイカミダイ 塚ノ岱上岱	ツカノタイカミタイ 塚ノ岱上ミ岱
	ョスケタイ 與助岱	ヨスケタイ 与助岱	本城字	タテノシタ 館の下	タテノシタ 館ノ下		ツカノダイシモダイ 塚ノ岱下岱	ツカノタイシモタイ 塚ノ岱下モ岱
前山字	ハギノタイ 萩ノ岱	ハギノタイ 萩岱		ナカジマ 中嶋	ナカジマ 中島	阿仁根子字	タテシタダン 館下段	タテシタダン 舘下段
鎌沢字	イエノミナミ 家の南	イエノミナミ 家ノ南	米内沢字	イセノモリ 伊勢の森	イセノモリ 伊勢ノ森	阿仁吉田字	シモウワノ 下モ上野	シモウワノ 下上野
	ユキタダイ 雪田台	ユキタダイ 雪田岱		オオサワヤシキシタ 大沢屋敷下	オオサワヤシキシタ 大沢屋布下		シモツツミダイ 下堤岱	シモツツミタイ 下モ堤岱
川井字	シモサイノカミ 下才神	シモサイノカミ 下才ノ神		クラノサワデグチ 倉の沢出口	クラノサワデグチ 倉ノ沢出口	阿仁打当字	センボクワタリミチカミ 仙北渡道上	センボクワタリミチカミ 仙北渡道上ミ
芹沢字	ヤシキシタ 屋布下タ	ヤシキシタ 屋布下		タキノサワジョウダン 滝の沢上段	タキノサワジョウダン 滝ノ沢上段		センボクワタリミチシモ 仙北渡道下	センボクワタリミチシモ 仙北渡道下モ
道城字	カミボリ 上掘	カミボリ 上堀		タノサワ 田の沢	タノサワ 田ノ沢		マエヤマカミタイ 前山上岱	マエヤマカミタイ 前山上ミ岱
		0		テラノウエ 寺の上	テラノウエ 寺ノ上	阿仁幸屋字	タカサキ 髙崎	タカサキ 高崎
大 阿前	方 森 名 日市吉市	高川総 総合窓 ・ 市民		テラノシタ 寺の下	テラノシタ 寺ノ下	阿仁幸屋渡字	イワノメザワミチウエ 岩ノ目沢道上	イワノメザワミチウエ 岩野目沢道上
大阿仁出張所阿仁総合窓	有日出長所 市民班 市民班 (2)	窓 民 窓 せ		ハヤシノコシ 林の腰	ハヤシノコシ 林ノ腰		イワノメザワミチシタ 岩ノ目沢道下	イワノメザワミチシタ 岩野目沢道下
新 窓 所 窓 所	京 25 口 25 口	課	阿仁前田字	カミタテシタ上舘下	カミタテシタ上館下		マナイタブチ 爼板渕	マナイタブチ 俎板渕

クラノダイ 倉ノ台

シモカワバタ

シモノカミノダイ

下野上ノ台

下モ川端

クラノダイ 倉ノ岱

シモカワバタ

シモノカミノタイ

下野上ノ岱

下川端

阿仁中村字

阿仁比立内字

中村朝美沢

ナシキダイ

梨木岱

ナカムラアサミサワ中村アサミが

キツネダイ

ナシキダイ

梨木台

狐台

13 広報きたあきた 22. 2. 1